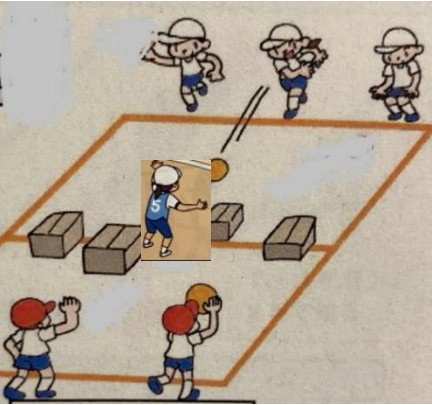


3 本時の学習 (6/7)

- (1) 本時の目標
 - ・チームのみんなで協力して、ねらったところに投げたり、相手がいない位置に動いたりして得点することができる。【知識及び技能】
 - ・チームに合った攻め方の工夫を考え、考えたことを友達に伝えることができる。【思考力、判断力、表現力等】
 - ・ゲームに進んで取り組み、規則を守り誰とも仲良く運動したり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる。【学びに向かう力、人間性等】
- (2) 準備 ホワイトボード コーン 段ボール ボール ふり返りボード ワークシート
- (3) 展開

学習活動	児童のつぶやき	言葉かけ・教え合い	核となる言葉かけ	教師の支援（○，吹き出し）と評価★
1 場の準備をし，準備運動を行う。（2分） 2 チームで，的当てゲーム・キャッチ&アタックゲームをする。（5分） 3 本時のめあてを確認する。（3分） 前回，得点するときに困ったことや難しいと思ったことはあったかな？（教） チームのみんなが得点できる攻め方を工夫しよう。	守りの人にボールを止められた。	あまり得点できなかった。		○ホワイトボードに本時の活動を掲示し，学習の見通しを持たせる。 ○前回上手く得点できなかったことを思い出させ，どのような工夫ができるか考えさせる。 ○これまでのゲームで児童から出た工夫を掲示しておき，チームに合ったものを選ぶよう助言する。
4 チームでできる工夫を確認する。（3分） 前回，チームで決めた工夫をみんなで確認しよう。（教）	みんなが何回もボールを投げられるようにしよう。【する】	守りの人に止められないようにしよう。【する】	「せーの」で同時に投げよう。【する】	○友達にアドバイスをしたり励ましの声かけをしたりしている児童や，意欲的に運動に取り組んでいる児童へ積極的に賞賛する。 ○得点が上手く決まらない班には，どのように動けばよいか，どの的に投げればよいか声をかける。
5 ポイントゲットゲームをする。（8分） 	ボールがあまり投げられないよ。同じ人ばかり投げているよ。【する】	上手く得点できないな。【する】		
	ボールを取りに行く時間が多くて時間が足りなかったよ。【する】	少ししか得点できなかったよ。【する】		
6 気づきタイム，チームで話し合いタイム（7分） どうして投げられない友達がいたのだろう。（教） 捕ったらすぐに投げよう。的を友達とはさんだ場所から投げよう。（教）	ボールがあまり来なかったので，投げることができなかったよ。【する】	得点できていない友達に，ボールがたくさん集まる向きに投げよう。【する】		○どう工夫したらよいか困っている班には，得点できていない児童が何に困っているのかを問い，工夫を言語化できるよう支援する。 ○児童同士でアドバイスし合っているチームや，チーム全員で得点をとろうとしていたチームを紹介し，自分のチームに合った工夫かどうかを考えさせる。 ○得点が上手くできなかったチームを中心に様子を見て，話し合いに困っていれば助言する。 ★チームに合った攻め方の工夫を考え，考えたことを友達に伝えている。【思考・判断・表現】
○「こつ」を生かして，チームで工夫を話し合う。	○班のよい工夫を参考にしてみよう。【みる】	捕ったらすぐ投げて，守りの人に止められないようにしよう。【する】		
7 ポイントゲットゲームをする。（8分）	投げるのが苦手な友達が，たくさん投げられるように投げる向きを工夫したよ。【する】	捕ってからすぐに，的を味方ではさんだところから投げたら上手くいったよ。【する】	友達にアドバイスをしたり応援したりしたよ。【みる・支える】	○得点を上手くできていない児童に攻め方のアドバイスを をする。 ★チームのみんなで協力して，ねらったところに投げたり，相手がいない位置に動いたりして得点することができる。【知識・技能】 ★ゲームに進んで取り組み，規則を守り誰とも仲良く運動したり，勝敗を受け入れたり，場や用具の安全に気を付けている。【主体的に学習に取り組む態度】
			班のみんなが得点できると嬉しいね。（教）	
8 片付け・ふり返りタイム（7分）	友達のアドバイスのおかげで得点できたよ。	○○さん上手にできたね。	次は工夫を変えたり増やしたりしてみよう。【みる】	○チームごとに分かれ，「めあてが守れたか」，「楽しさ」の2つの観点からふり返りを行う。 ○次時のめあてを確認する。